様式第2号

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

449　　令和　8年　6月10日現在

①	ふりがな 氏名	わだ　はるみ 和田　晴美
④ 所属先	所属先名称	ワイルドライフ・サポートHARU
	役職名	代表
⑥ 専門分野 ※該当に✓を記入		☑ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☑ データに基づく計画立案 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☑ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☑ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
⑦ 対象鳥獣 ※該当に✓を記入		☑ シカ　☑ イノシシ　☑ サル　☑ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☑ アライグマ　☑ アナグマ ☑ カラス　☑ カモ　☑ ヒヨドリ　☑ スズメ　☑ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
⑧ 対応可能地域 ※該当に✓を記入		☑ 全国　☐ 北海道　☐ 東北　☐ 関東　☐ 北陸　☐ 東海 ☐ 近畿　☐ 中国　☐ 四国　☐ 九州　☐ 沖縄 ☐ その他※特定の都道府県、地域（　　）
⑨ 免許、資格及び登録状況 ※該当に✓を記入		☑ 狩猟免許　（ 銃：取得年 S・H・R　　年 、 わな： H 13 年 ） ☐ 鳥獣プロデータバンク　（☐ 鳥獣保護管理プランナー　☐ 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター　☐ 鳥獣保護管理調査コーディネーター） ☐ 鳥獣管理士（　　）級 ☑ ジビエ利活用コーディネーター ☐ その他（　　）

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（活動実績）

449　　令和8年6月10日現在

⑫活動実績	
活動期間	令和７年度
地域	佐賀県、福岡県、長崎県、そのた
対策の種類 ※該当に✓を記入	☑ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☑ データに基づく計画立案 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☑ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☑ シカ　☑ イノシシ　☑ サル　☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☑ アライグマ　☑ アナグマ ☑ カラス　☑ カモ　☑ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
活動の内容	令和7年度は、有害鳥獣被害の軽減と地域ぐるみの対策体制づくりを目的に、自治体や地域住民と連携しながら各種業務を実施した。主な取組として、被害状況調査、集落環境点検、侵入防止柵の設置・維持管理指導、捕獲従事者への技術研修、ICT・センサーカメラ等を活用した生息状況分析を行った。また、地域説明会や担い手育成研修を通じて捕獲技術の向上と後継者確保を支援した。その結果、被害発生箇所の見える化と重点対策地域の選定が進み、効率的な捕獲体制の構築につながったほか、地域住民の防除意識向上と新たな担い手の育成にも一定の成果を上げることができた。今後も科学的データに基づく対策と地域主体の取組を推進していく。